

学校運営協議会だより

令和7年7月7日

国立市立国立第一中学校

第2号

司会：会長）記録：副校長）

《協議内容》

- ・令和7年度「学校評価報告書」について
- ・いじめアンケート結果
- ・体育大会 PTA アンケート結果について
- ・地域学校協働活動推進員より進捗報告

《協議結果》

○授業評価と学力向上に関する取組

管理職による授業観察や相互授業参観などが計画的に実施され、授業は計画通りに進められている。学期末に授業評価アンケートの実施が予定されている。放課後学習教室は指導員5名以上で、希望生徒は20名以上、年30回程度実施するなど充実しているが、今後は学校の静かな環境で勉強したい生徒のニーズに応えられる方法を地域の力を借りる形でできるかを模索していきたい。

○いじめやふれあい月間のアンケート結果

軽い気持ちの言葉で傷つく例や、SNSによるいじめの兆候が見られた。アンケート後に即時対応して解決したものもあり、今後も早期発見、予防に努めてほしい。

○SNSに関するトラブルと対応

SNSの使用に起因するトラブルは基本的に家庭で教育するものであるが、SNS一中ルールの確認をしたところ、生徒が「守れていない」と多く回答した項目として「深夜の使用」についてあげられていた。また、トラブルのきっかけとして「SNS内での不用意な発言」や「グループの作成や解散の過程での仲間外れ」、「グループ内の個別の会話の拡散」など様々であることを共有した。トラブルのほとんどが子ども達の家庭での使用方法が課題であることから、SNS上のトラブルが起こらないよう家庭の責任においてスマートフォンの管理を行えるようになることが重要である。学校ではより具体的な情報の発信を行い、スクール・バディの取組や夏休みのしおりでの注意喚起を行うなど、家庭の教育力の向上に向けてサポートしていけると良いのではないかな。

○体育大会の成果と配慮

体育大会では実行委員会の生徒や3年生がリーダーシップを発揮し、種目にも全力を尽くしていた。PTAの熱中症対策などの協力も大変ありがたいものである。一方で、全員リレーのように苦手意識のある生徒への配慮や、生徒の気持ちを汲んだ参加のあり方について可能な範囲での配慮を模索するとともに、クラス全員で一つの種目に参加することによる行事の良さについても改めて確認した。

○夏に向けて熱中症・落雷などの安全対策

熱中症対策としてエアコンを活用した休憩時間に室内で体を冷やす工夫や、スプリンクラーの活用が提案されていた。部活動や水泳時の落雷対策にも日頃から注意が払われていたことが確認できた。

○生徒の登校時間と生活習慣の変化

上級生が1年生の頃より登校時間が徐々に遅くなっており、生活習慣の見直しが必要となっている。家庭との連携で生活リズムを整えさせる必要性が示唆されていた。



第2回学校運営協議会は、主な協議内容について全て承認しました。

第3回の学校運営協議会は、令和7年9月30日(火)15時30分より開催します。